

11月例会 「そのリーダーシップ、大丈夫？」

11月19日 於 京都産業支援センター 5階 研修室

有限会社田中製作所 田中隼人

11月例会は、会社訪問・研修委員会より「そのリーダーシップ、大丈夫？」と題してリーダーシップをテーマに取り上げて、リーダーとしての自身を見つめ直す機会と、理想のリーダー像を持つことの重要性に気付くきっかけを提供することを目的に開催致しました。例会には新入会員候補様2名、公益財団法人京都産業 21 勝山様を含め、総勢28名のご参加を賜りました。

1部では、混同されやすいリーダーシップとマネジメントの違いや、リーダーシップ論の歴史について説明をしました。環境の変化とともに対応するリーダーシップ論を解説し、中でも変わらない考えに本質の部分を見いだせるのではないかと私自身でまとめた内容を発表しました。

2部では、グループディスカッションを行いました。委員メンバーによるファシリテーションのもと、はじめに本例会の題でもある「そのリーダーシップ、大丈夫？」のきっかけとなった私自身の経験談についてご意見をいただきました。次に「あなたにとってリーダーシップとは？」の内容ではそれぞれに思う考えについて、最後に「従業員さんにリーダーシップを発揮できているか？」という内容で御自身の現状をお話いただきました。

グループの代表者による、ディスカッション内容の発表では、リーダーシップについて「従業員目線」「従業員に安心して働いてもらう」といった従業員様を強く思われている考えや、社長としてもっと強く、ブレない軸をもって会社の事を考えなければいけないという発言がありました。中にはこんなにも大勢のリーダーが集まれば違った視点からの考え方があるのだなど感じる個性的な発言もあり、参加された方にはリーダーシップについての認識を深めるとともに、自身の立場に置き換えて理想のリーダー像について考えていただけたことと思います。

3部では、私の視点から今回リーダーシップについて学び気づいたことのまとめを発表しました。このまとめの為に、委員メンバーと多くの時間を共有したにもかかわらず、自身の考えの詰めの甘さからまとめを伝えきれず委員長より急遽の代弁がございましたことを心よりお詫び申し上げます。

先輩会員の岡崎電気株式会社高畑さんより感想を頂戴した際、「今も昔も変わらないキセイレンならではの例会で、準備は本当に大変だったと思うのが多くの為になる勉強ができたと思います。本当にお疲れ様でした。」「例会や機青連の活動をすることが目的ではなく、すべては自社、自身のためということをお忘れなくください。」といったお言葉に、報われた気持ちと改めてキセイレンが存在する意義に気付くことができました。

最後になりましたが、会場の提供や開催のご支援を賜りました公益財団法人京都産業 21 の勝山様、ご多用にもかかわらず当日ご参加いただきました会員の皆様に改めて感謝の気持ちを込めてお礼を申し上げます。

